

市政ニコイス

北但大震災から80年

新田小学校で約600人が防災訓練

大正14年5月23日に発生した北但大震災から80年目にあたる5月23日、市立新田小学校において大規模な防災訓練が行われました。

新田地区の震度は6強という想定で行われ、新田小学校児童・教職員や地区住民、消防団、陸上自衛隊、海上保安庁など約600人が参加しました。

訓練は、円山川河口付近を震源にマグニチュード7.3の地震が兵庫県北部で発生し、

この訓練は、2年前から毎年震災記念日に実施され、今年で3回目となりますが、今回は昨年の台風23号による水害で被害の大きか



バケツリレーをする新田地区住民

た同小学校が会場となりました。合併後、初めての防災訓練でしたが、災害対策本部設置・運営訓練や市役所本庁と5つの総合支所の間で、衛星電話を使っての情報伝達訓練が行われたほか、同小学校の



災害対策本部設置

グラウンドでは、地区住民によるバケツリレーや消火器での消火訓練、自衛隊、警察、消防団などによる、倒壊家屋や土砂に埋まった車から、負



土砂に埋まった車から負傷者を救出する市消防本部職員

傷者を救出する訓練など日ごとの成果を披露しました。また、県消防防災航空隊のヘリコプターが、同小学校校舎屋上に残り残された人を吊り上げて救助し、5月に開院した新公立豊岡病院のヘリポートに搬送しました。

閉会式では、新田幼稚園の園児と同小学校の児童、約300人が、震災後、口伝えされた「北但大地震の唄」を披露し、訓練を終了しました。



閉会式で、「北但大地震の唄」を合唱する新田幼稚園の園児たち

カネカソーラーテック 中核工業団地に 工場増設

豊岡中核工業団地（豊岡市神美台）に本社工場を置く薄膜シリコン太陽電池メーカーのカネカソーラーテックで、5月30日、工場増設の起工式が行われました。

地球温暖化など地球環境問題を背景に、ドイツを中心にヨーロッパから太陽電池の需要が急増し、生産が追いつかない状況であり、総工費約13億円をかけて工場約3,500平方メートルが増設されます。完成予定は来年の2月です。

各行政委員会 委員長など決定

各行政委員会において、次のとおり委員長などが決定しました。（敬称略）

- 教育委員会
委員長 久本 良光
教育長 石高 雅信
- 固定資産評価審査委員会
委員長 重次 勝介
- 選挙管理委員会
委員長 旗谷 力夫

全室個室でユニットケア 特別養護老人ホームたじま荘が新築移転

兵庫県が移転新築工事を進めていた特別養護老人ホームたじま荘が完成し、5月27日約100人の関係者出席のもと竣工式が行われました。昭和49年、但馬で初めての特別養護老人ホームとして開設されたたじま荘は、建物の老朽化が著しく、改築整備が急がれていました。

日高町浅倉地内から頃垣地内に移転された新施設は、但馬の集落をイメージした造りで瓦屋根や土壁が使われ、内部には木をふんだんに取り入れ、温かみのある建物となっています。



ユニットケアを提供する新型の特別養護老人ホームとして生まれ変わったたじま荘



竣工記念式典では、利用者が「春の小川」などを歌って、感謝の気持ちを表した

定員は、長期入所110人、ショートステイ10人で、全室個室です。サービス提供は集団処遇からユニットごとの個別支援に変わり、各ユニットには食堂兼談話室、ミニキッチン、風呂が配備され、家庭的な雰囲気の中、利用者一人ひとりにあったサービスが提供されます。また、地域住民との交流を図るためのスペースであるふれあいホールなども設けられています。

たじま荘では、今回の移転を機に、「顔が見える、寄り添う介護、共に暮らす施設づくり」をより一層進めることにしています。

台風23号災害ごみ搬出作業終了

「ごみゼロ」の日である5月30日、昨年10月の台風23号による災害で出されたごみの仮置き場となっていた豊岡中核工業団地（豊岡市神美台）から最後のごみが搬出され、ごみ処理がすべて終了しました。新豊岡市域での災害ごみの総量は、約35,900トン、処理経費は約11億6千万円で、



台風23号で出された災害ごみを乗せた最後のトラックを拍手で見送る市職員たち



最後の災害ごみをトラックに積み込む作業員

この内、旧豊岡市から発生した災害ごみは、約2万5千トンでした。

市職員らが、ごみ処理を支援、協力していただいた自治体などへの感謝の言葉を書いた横断幕を掲げ、ごみを積んだ最後のトラックを見送り、ごみとの長い戦いが終わりました。ご支援・ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

中筋小学校 新プール完成

6月7日、中筋小学校屋外水泳プールの竣工式を行いました。

同小学校のプールは、昭和41年に建築され、老朽化が激しく、地元地区から早期の改築が要望されていました。

昨年11月に工事着手し、今年4月に完成しました。

総事業費は、約9千万円、水張面積は、335平方メートルで、25メートルのコースが6コースあり、幼児用プールも併設されています。



完成した中筋小学校屋外水泳プール